

～ 学習発表会 作文③ ～

「2年2組だけど」

2年2組

私は今年、何事にも全力でやる人が絶対にいつもいることを再確認しました。学習発表会練習の時、このクラスで練習するのは難しいかなと思っていました。そんな中、学発委員会だけでなく、審査員の人も動いてくれました。それでも、バラバラになってしまっていました。しかし、学級委員や、一部のクラスメイトが動いてくれました。徐々に、まじめにやる人が増えてきました。審査員の「このままじゃ優勝できないよ。でも、うちらだって優勝夢じゃないんだよ」という言葉の刺激もあって、だんだんそろって一つになっていきました。本番では、他のクラスの生徒に褒められるほどになっていました。結果は残念でしたが、一生懸命になる人が絶対居て、それに人は影響を受けるということが、よく分かりました。また、指揮者の人が頑張ってくれたり、なかなか決まらなかったピアノの伴奏に立候補してくれる人もいて、とても感謝しました。他クラスからも褒められ、嬉しいと感じました。



「学習発表会を終えて」

2年2組

僕は好きな歌を持っています。それは「ヒカリ」です。なぜなら、2年生になって、このクラスで団結して行う行事の2回目に歌った曲だからです。

このクラスになってから色々なことがあったけれども、今回、みんなで団結して歌うことができました。学習発表会実行委員の人や指揮者、ピアノ伴奏者、また、仕切ってくれた人と歌う人全員で一つになって歌ったので、「ヒカリ」が好きです。

他にも好きな曲があります。それは他学年が歌っていた曲です。

1年生の歌は、自分たちが、まだ1年生だったころのことを思い出させてくれました。同時に、自分たちが、今どんな背中を1年生に見せられているか考えさせられました。また、1年生の歌声を越えなければという緊張感を与えてくれました。



3年生に関しては、上中を引っ張って行くためには、どれくらいの覚悟が必要か教えてくれました。自分たちが3年生になったら、どんな背中を後輩たちに見せられるか考えさせられました。

今回は、音楽を通して様々なことを考えさせられた学習発表会でした。

～ 風紀委員 頑張っています ～

21(木)朝、教室入ってびっくりした人もいないのではないのでしょうか。

20(水)の専門委員会の後、教室やホームベースの清掃・片付けを風紀委員が徹底的に行ってくれました。おかげで教室とホームベースがピッカピカになっています。

これまでも物の管理をしっかりしよう！

と伝えてきましたが、残念ながらプリントや教科書、ジャージや制服が散乱していることがちらほら。見るに見かねて風紀委員が動き出し、「きれいな環境を作ろう！」と努力してくれています。本校は、「教科教室型」の学校です。他学年も自分たちの教室を使います。物の管理を徹底しないと紛失や誤って他の人の物を持って行ってしまいうことも考えられます。

ぜひ、このピッカピカの状態を維持していきましょう！



【時間割】

	11/25 (月)			11/26 (火)			11/27 (水)			11/28 (木)			11/29 (金)		
	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	3組
1	学	学	学	英	数	英	英	国	英	国	体	総	国	社	美
先生															
2	体	数	社	家	英	国	社	英	国	英	総	英	国	技	社
先生															
3	技	社	体	美	国	家	英	国	音	総	理	体	体	数	技
先生															
4	社	音	体	数	家	数	体	体	英	社	英	理	数	体	数
先生															
5	総	総	総	国	美	社	音	英	国	がん教育			総	総	総
先生															
6	総	総	総	数	社	数				道	道	道	総	総	総
先生															
備考	生徒朝礼@制服 ⑤⑥介護×防災 @大体育館						職員会議						⑤進路学習 ⑥MY探究		

- ひとことへのコメントありがとうございます。一部掲載いたします。
- ・ケニアの方との交流を、とても楽しみにしているようでした。日本ではほぼ当たり前である安心と衛生を保つことが難しい現状を学んだようです。「かわいそう」というイメージが刷新されたことも大きな学びだったようです。貴重な機会をありがとうございました。

キリトリ

～ ひとこと 第29号 ～ 掲載可否 ()

～ スケアードストレイト ～

生徒会長のお礼の言葉



19（火）のスケアードストレイトは、とても迫力がありましたね。
特殊な訓練を積んだスタントマンの方々が、目の前で交通事故を再現していただきました。「交差点から自転車が一時停止することなく飛び出した瞬間に…」「左折してくる大型トラックに…」「お父さんがベビーカーを押していたら、ベビーカーだけが…」など、衝撃的なシーンを再現していて、大きな声も上がっていました。

今回のスケアードストレイトでは、自動車事故の悲惨さや、「自転車に乗って」など身近な、自分たちが普段からしている行動の中に危険があるんだ、と気づかせてくれる内容でした。見てきたシーンが現実にならないよう、「自分の身に起こったら」について考え、交通ルール、交通マナー守って過ごしましょう。

2-1生徒による、正しい自転車の乗り方の実演！



自転車に乗って移動中

交差点では一時停止し、
左右を確認！

車が通りすぎるまで、しっ
かりと待って移動開始

一方で…、スケアードストレイトが終わり、代々木中学校からの下校途中に飲料水を購入している生徒がいるとの情報がありました。該当生徒は、全体への呼びかけの直後、すぐに名乗り出てくれました。失敗をしっかりと認めることはとても勇気のいることですし、とても大事なことです。当然、失敗しないほうがいいのですが、どうしても起こってしまうこともあります。だからこそ、振り返ること、改善することが大切です。

自分がやってしまったことを認めれば、**反省**できる。

自分がやってしまったことを反省すると、次の**行動を改善**できる。

今、学年の雰囲気をよくしようと頑張っているところです。是非皆さんも協力して、より良い学校生活を送れるよう、身近なところから変えてみましょう。頑張ろう！2年生！